

2022年9月27日

高崎経済大学

第15回「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会

第15回「熱血！高校生販売甲子園」開催決定 今年度は3年ぶりに**対面形式**で実施します！

会場：高崎市大手前通り 開催日：2022年11月19日(土)・20日(日)

第15回「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会(所在地：群馬県高崎市上並榎町 高崎経済大学内、実行委員長：山谷孟央)は、2022年11月19日(土)、20日(日)に第15回「熱血！高校生販売甲子園」を高崎市中心部の大手前通りで実施します。

「熱血！高校生販売甲子園」とは、2008年より群馬県高崎市の大手前通りにて行われている、高校生が主役の商業祭です。出場する高校の各チームがマーケティングや地域性を意識した商品を企画し、資金の範囲内で仕入れや販売価格の決定、販売方法などを創意工夫して、販売活動を行います。各チームは売上、利益、接客、コンセプトなど、各評価項目の審査と一般投票を加味した合計得点で優勝を競い合います。

本大会の企画・運営を行っている実行委員会は、高崎市に位置する高崎経済大学の学生で構成されており、約120名の実行委員が出場高校のサポートや大会情報の発信、地域の方々との連携など日々活動しています。

一昨年度(第13回大会)は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、昨年度(第14回大会)はオンライン形式による開催となったことから、3年ぶりの対面開催となります。今年度は、大会を風化させてはならないという強い気持ちから、大会を従来通りに開催するために、実行委員一同準備を進めてまいります。

大会の詳細は別紙のとおりです。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大などの状況によっては、企画の中止・変更が生じる可能性があります。



第12回大会の様子



通年ポスター

第15回「熱血！高校生販売甲子園」について

1. 開催日 2022年11月19日(土)・20日(日)

2. 開催形態 対面（高崎市中心部の大手前通りにて）

3. 企画概要

①主 催 高崎商工会議所、高崎えびす講市実行委員会(予定)

②企画・運営 第15回「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会

③参加予定チーム数 10校10チーム(群馬県および近隣県の高校のみ)

(1)第一学院高等学校 高崎キャンパス

(2)学校法人高崎商科大学 高崎商科大学附属高等学校

(3)学校法人平方学園 明和県央高等学校

(4)学校法人太田国際学園 ぐんま国際アカデミー高等部

(5)群馬県立館林商工高等学校

(6)群馬県立尾瀬高等学校

(7)群馬県立勢多農林高等学校

(8)学校法人佐山学園 佐野清澄高等学校

(9)群馬県立万場高等学校

(10)学校法人東京農業大学 東京農業大学第二高等学校

④大会概要 実行委員会から各チームに資金6万円を貸与し、各チームはマーケティングを意識し商品を企画します。資金の範囲内で仕入れや販売価格の決定、販売方法などを創意工夫し、販売活動を行います。売上、利益、地域性、演出の各評価項目の審査と一般来場者投票を経て総合的に評価され、優勝を競います。

⑤大会理念 豊かな地域を作るために世代を超えた交流と、次世代を担う若者の育成を目的としています。

4. 大会テーマ

「ごみ削減」

・第15回「熱血！高校生販売甲子園」の開催にあたり、今大会は「ごみ削減」を大会テーマとして、「新たなカタチ」での大会づくりを目指します。

●ごみ削減

近年、SDGsに対する社会の意識の高まりを受け、様々な企業がSDGsに関する取り組みを行っています。そこで販売甲子園としてもSDGsに関連した活動に取り組むことにより、大会での活動を通してこれからの社会が意識していることを学ぶ機会を高校生に提供できるものと考えています。

5. 参考

●「熱血！高校生販売甲子園」について

2008年より群馬県高崎市・大手前通り(県道49号線)にて開催している「熱血！高校生販売甲子園」は、高校生が主役の商業祭です。出場する各チームがマーケティングや地域性を意識した商品を企画します。また、資金の範囲内で仕入れや販売価格の決定、販売方法などを創意工夫し、販売活動を行います。

各チームは売上、利益、接客、地域性、演出の各評価項目の審査と一般投票を加味した合計得点で優勝を競い合います。高校生が市場を意識し、利益を追求しつつ、接客やアイデアの評価を得られることが大会の魅力でもあります。

【大会 HP】 <https://hanbaikoshien.net/>



●「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会について

実行委員会は、高崎経済大学の学生約120名で構成されており、地域の方々と連携しつつ高崎の街なかを盛り上げます。「本部」・「高校班」・「交流班」・「広報班」・「イベント創造班」のいずれかの班に所属し、大会当日を成功に導くため、大会の企画運営や出場高校サポート、大会当日のステージイベントや交流会、広報活動の実施など、日々活動に専念しています。また、高崎市で開催されるイベント等でのボランティア活動を積極的に行うことで、地域の方々との交流を深めています。

大会初の中止となった一昨年の第13回では、これまでの大会を振り返ることができる記念誌「つなぐ」を発行しました。当団体の原形である学生団体「dream」の結成と2008年の第1回大会をとりあげた「販売甲子園の歩み」、優勝校や商品が一目でわかる「各回大会紹介」、第1回～12回までに出場した全11都県の高校を紹介している「過去出場校マップ」のほか、販売甲子園に関わっていただいた地域・高校・出場高校生の方々への特別インタビューが掲載されています。ぜひご覧ください。

【記念誌「つなぐ」】 <https://drive.google.com/file/d/1dGkXVLvr7VpR85LUGRjZfMmulaWqajR2/view>



7. 問い合わせ先

第15回「熱血！高校生販売甲子園」実行委員会

実行委員長 山谷 孟央

Email: hanbaikoshien@gmail.com

以上